

令和7年上半期（1～6月）の火災概況（速報）をお知らせします。 ～火災件数が過去10年間で最多に！夏場も火災にご注意を！～

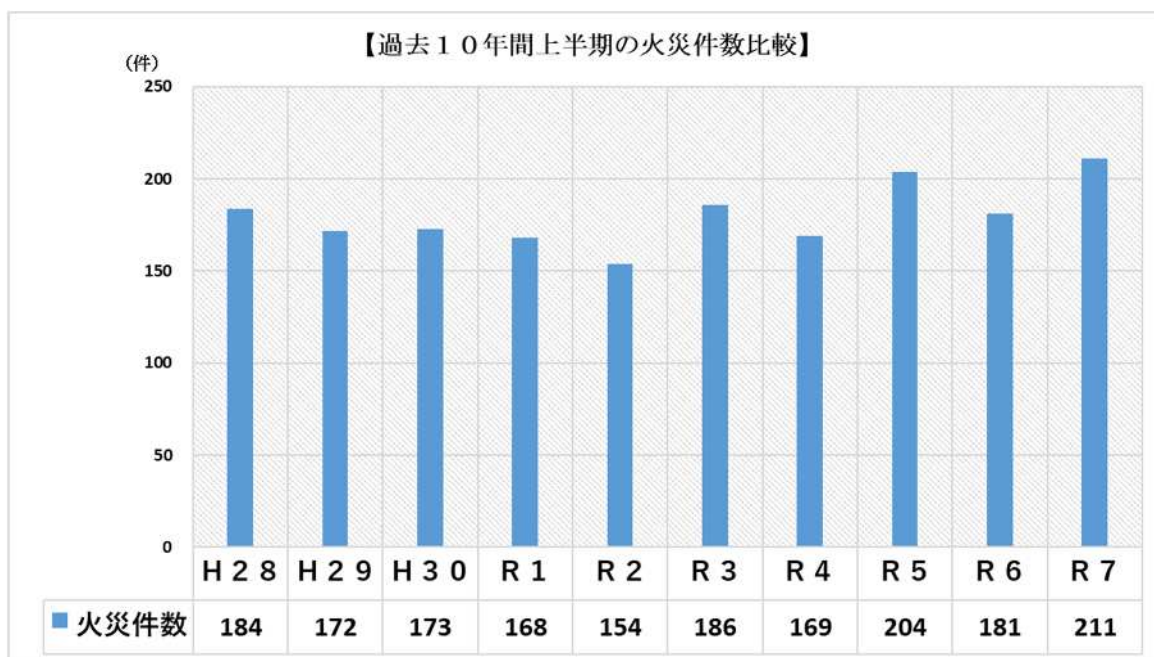
川崎市内における令和7年上半期（1～6月）の火災概況を速報としてとりまとめました。

令和7年上半期の火災件数は211件となっており、過去10年間で最多の件数となりました。火災による死者数は前年から3人増加し9人でした。火災原因としては、たばこの他、電気機器、配線器具が多く、川崎市消防局ではこの火災概況（速報）を基に、ホームページ等で引き続き火の元には十分注意いただくよう、広く呼びかけています。

令和7年上半期（1～6月）の火災概況（速報）

1 火災概要

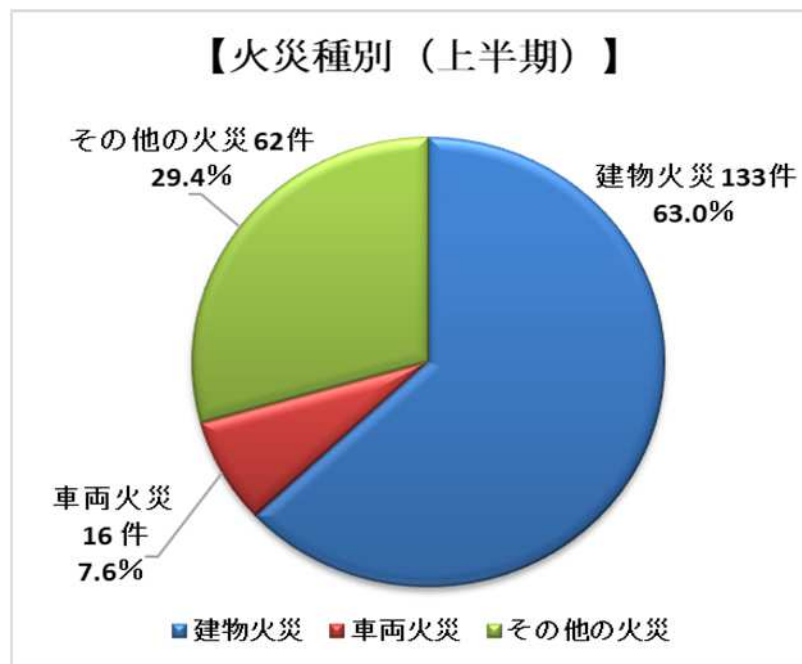
令和7年上半期の火災件数は**211件**で、令和6年の上半期火災件数181件と比較して30件増加し、**過去10年で最多件数**となっています。



2 火災種別

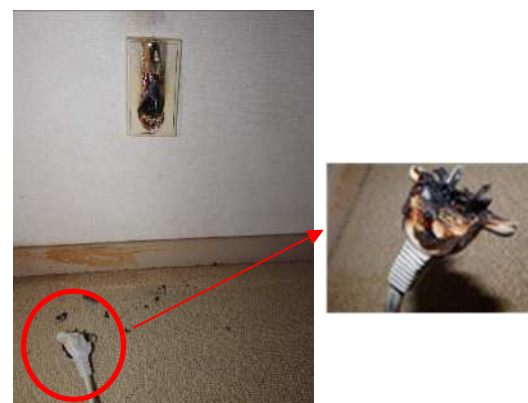
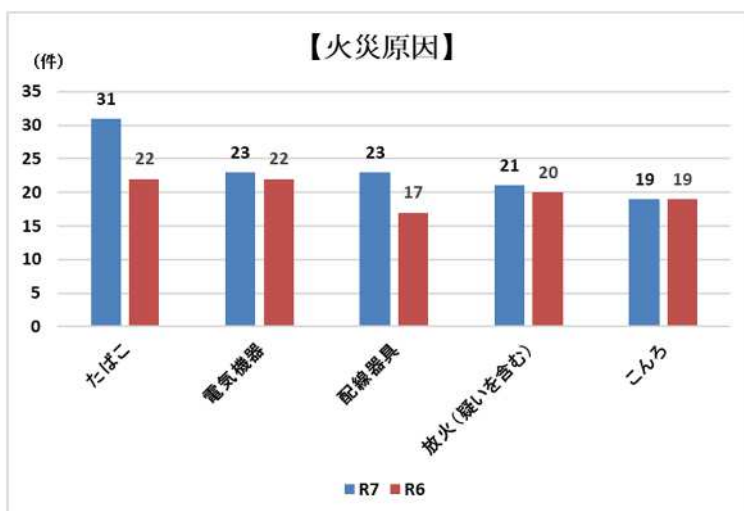
火災件数種別は建物火災が133件（63％）、車両火災が16件（約7.6％）、その他の火災が62件（約29.4％）となっており、前年に比べ建物火災は11件増加、車両火災は4件増加、その他の火災は15件増加となっています。

建物火災133件のうち、住宅火災は79件で内訳は共同住宅が52件、専用住宅が19件、複合用途の住戸部分が8件となっています。



3 火災原因

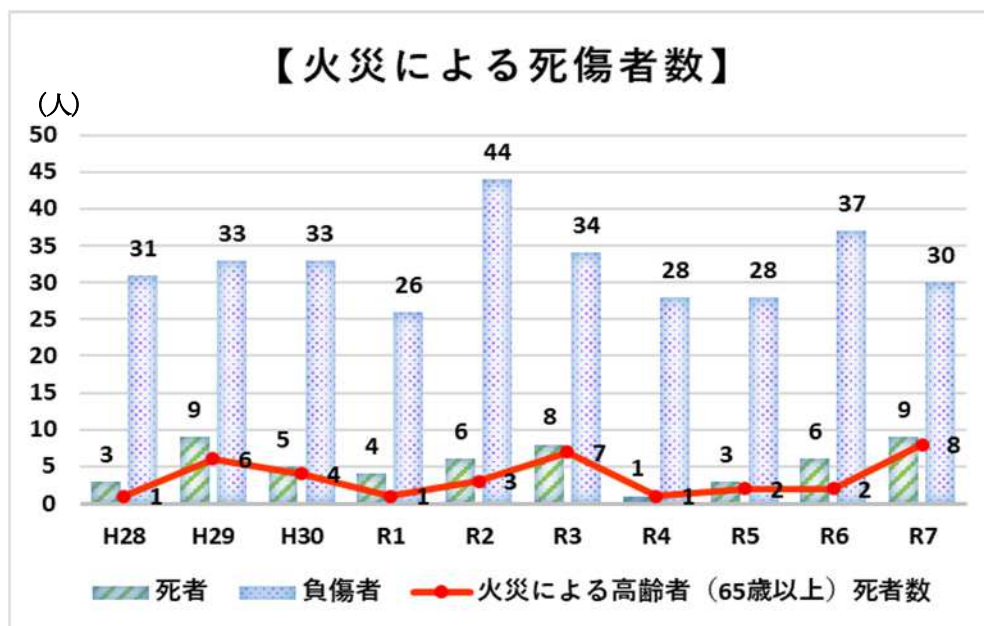
火災原因のトップは、「たばこ」で31件、これは火災全体の約15%を占めており、前年よりも9件増加しています。2位は「電気機器」と「配線器具」でそれぞれ23件、4位は「放火（疑いを含む。）」で21件となっており、前年と比較すると「電気機器」は1件増加、「配線器具」は6件増加、「放火（疑いを含む。）」は1件増加しています。



↑
配線器具の火災で代表的原因のトラッキング現象による火災
コンセントにプラグがささった状態でコンセントとプラグの間にほこりなどがたまり、そこに湿気などの水分が加わることでプラグの差し刃間に電気が通り、出火する現象

4 火災による死傷者

- (1) 火災による死者は9人で、前年と比較すると3人増加しており、死者の発生原因で最も多いのは、逃げ遅れによるものとなっています。年齢別では、65歳以上の高齢者が8人、65歳未満が1人となっています。
- (2) 火災による負傷者は30人で、前年と比較して7人減少しています。



5 消防局から市民の皆様へのお願い

- (1) 電気火災（電気機器、配線器具、電灯・電話等の配線、電気装置に起因する火災）が、近年急増しています。「取扱説明書どおりに使用する。」、「電気コードが傷んでいる場合や、プラグが変形している場合は使用を控える。」、「プラグはしっかりと差し込んだ状態で使用する。」等の基本的な対策をお願いします。
- (2) たばこによる火災の多くは、吸い殻が山盛りになるほどたまった灰皿に吸い差しを入れたり、ポイ捨てをするなど喫煙者のマナーに起因しています。吸い殻は水を入れた灰皿で確実に消火する、灰皿に吸い殻をためない、ポイ捨てはしないなど、日頃から喫煙マナーを守るようお願いします。
- (3) モバイルバッテリーなどリチウムイオン電池を使用している電気機器の取扱いに関しては主に以下の点についてご注意ください。（別添のチラシもご参照ください。）
 - ・夏場の車内など高温となる場所に放置するのはやめましょう。
 - ・付属若しくはメーカー指定の充電器を使用しましょう。
 - ・落下させるなど強い衝撃を与えないようにしましょう。
 - ・充電ができない、バッテリーの減りが早い、充電中に異常に熱くなる、バッテリーが膨らんできたなどの異常を感じたらすぐに使用を中止し、金属製の箱に入れて購入した店舗やメーカーに相談しましょう。

なお、リコール情報は、「消費者庁リコール情報サイト」をご覧ください。

URL : <https://www.recall.caa.go.jp/>

・廃棄する方法は以下のとおり

① モバイルバッテリーや充電式の電池

→ 一般社団法人 J B R C 回収協力店若しくはお近くの生活環境事業所へお持ちください。

② メーカーがわからない、リサイクルマークがない、破損・膨張しているもの

→ お近くの生活環境事業所へお持ちください。

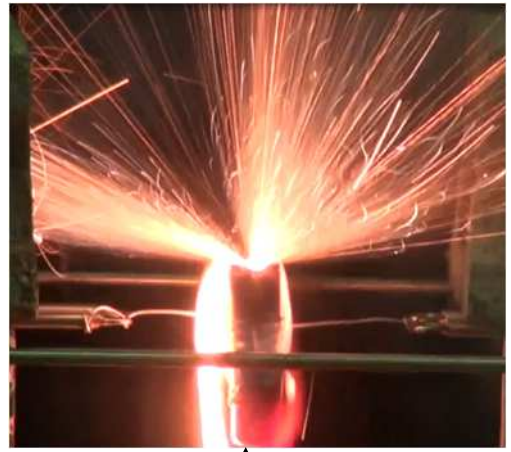
③ 充電式のハンディーファンや掃除機などの電気機器

→ 小型家電の拠点回収や小物金属、粗大ごみにお出してください。その際は「リチウムイオン電池入り」と書いたメモを貼付してください。

(4) 住宅火災による被害の軽減に向けて、「住宅用火災警報器」の設置及び維持管理をお願いします。いざというときに正しく作動するよう、定期的に作動確認を行うことを習慣づけてください。

(5) その他、火災予防のポイントは川崎市ホームページ「火災を防ぐ豆知識」をご覧ください。

URL : <https://www.city.kawasaki.jp/bousai/category/291-2-8-9-0-0-0-0-0-0.html>



リチウムイオン電池から出火している画像（実験画像）

リチウムイオン電池が熱せられたり、外圧をかけると電池内部で短絡が発生し、出火する危険性があります。

【問合せ先】

川崎市消防局予防部予防課 渡邊
電話：044-223-2701

リチウムイオン電池の火災に注意

リチウムイオン電池は、繰り返し充電して使用できる電池で、スマートフォン、ゲーム機器、コードレス掃除機など、身の周りのあらゆる製品に使用されていますが、**近年、火災が多発しています！！**

リチウムイオン電池が使用されている製品の例

イラスト出典：（公財）日本容器包装リサイクル協会



モバイルバッテリー



電子たばこ



電気シェーバー



電動歯ブラシ



ゲーム機器



タブレット



コードレス掃除機

こんな火災が発生しています



普通ごみと一緒に出されたリチウムイオンバッテリーが、ごみ収集車の中で、押しつぶされて出火した。



スマートフォンをズボンの後ろポケットに入れていたところ、圧力がかかり、ショートして出火した。



コードレス掃除機のバッテリー（製造メーカーが使用を推奨していない非純正品）を充電中に、出火した。



モバイルバッテリーを充電中に、突然出火した。

リチウムイオン電池の火災を防ぐポイント

誤った使用方法による火災を防ぐ

- 取扱説明書どおりに使用する。
- **圧力・衝撃を与えない。**
- **充電器やバッテリーは、付属品やメーカー指定のものを使用する。**
- 高温になったり、水にぬれる場所を避けて、適切に保管する。
- 製品に異常（膨らむ、異臭がする、熱くなるなど）がある場合は使用しない。

誤った廃棄方法による火災を防ぐ

- 電池一体型の製品は、無理に電池を取り外さない。
- 電池を取り外せる場合は、端子部分をテープなどで覆う。
- **普通ごみに混ぜるとごみ収集車の火災につながるため、絶対に他のごみに混ぜない。**

製品自体の欠陥による火災を防ぐ

- PSEマークが付いていて、製造・販売元が明示されている製品を使用する。
- リコール情報をチェックし、リコール対象製品は使用を中止する。

リチウムイオン電池やモバイルバッテリーを捨てる場合は、裏面の回収場所・廃棄方法を守って出してね。



■ 臨港消防署 ☎044-299-0119
■ 川崎消防署 ☎044-223-0119
■ 幸 消防署 ☎044-511-0119
■ 中原消防署 ☎044-411-0119

■ 高津消防署 ☎044-811-0119
■ 宮前消防署 ☎044-852-0119
■ 多摩消防署 ☎044-933-0119
■ 麻生消防署 ☎044-951-0119

お問合せ

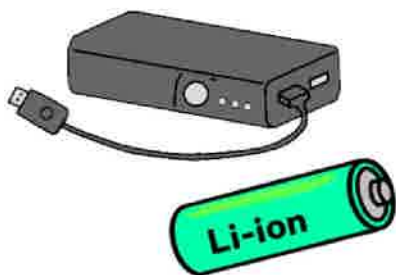
川崎市消防局 予防部予防課 ☎044-223-2706


Colors, Future
いろいろって、未来。
川崎市

小型充電式電池（リチウムイオン電池、モバイルバッテリー等） の出し方



リチウムイオン電池などの
充電式電池（小型二次電池）
や電池一体型となっている
モバイルバッテリー



**J B R C回収協力店、
または地域を所管する
生活環境事業所へ**

メーカーがわからないもの
やリサイクルマークのつい
ていないもの、破損・膨張
しているものなど、回収先
のない小型充電式電池



**生活環境事業所の窓口
で回収しています**

リチウムイオン電池が内蔵
されていて取り外すことが
難しい家電製品の電池

**無理に取り外すのは、発煙・発火
の可能性があり危険です!!**



**小型家電の拠点回収や
小物金属、又は粗大ご
みでお出してください。
お出しになる際は、
「リチウムイオン電池
入り」と書いたメモを
貼付してください。**

生活環境事業所一覧

（受付日時 月曜日～土曜日 8:00～12:00 13:00～16:45、1月1日～3日を除く）

区	事業所名	連絡先	アドレス
川崎区	川崎生活環境事業所 (川崎区塩浜4-11-9)	電話：044（266）5747 FAX：044（287）1840	30kawase@city.kawasaki.jp
幸 区 中原区	中原生活環境事業所 (中原区中丸子155-1)	電話：044（411）9220 FAX：044（434）7336	30nakase@city.kawasaki.jp
高津区 宮前区	宮前生活環境事業所 (宮前区宮崎172)	電話：044（866）9131 FAX：044（857）7045	30miyase@city.kawasaki.jp
多摩区 麻生区	多摩生活環境事業所 (多摩区枳形1-14-1)	電話：044（933）4111 FAX：044（934）8550	30tamase@city.kawasaki.jp

- (一社) J B R C のリサイクル協力店の検索はこちらから → 充電式電池のリサイクル (一社) JBRC 電話03-6403-5673



- 川崎市ホームページ
小型充電式電池（リチウムイオン電池、モバイルバッテリー等）の出し方 →

